

平成27年度 全国家庭教育支援研究協議会

平成28年1月29日（金）



訪問型アウトリーチの手法による 教育的課題を抱える 家庭に対する支援事業



世界三大夕日のまち

北海道釧路市教育委員会





釧路市の概要



- 平成17年に旧釧路市、阿寒町、音別町が合併
- 人口 **176,586**人 世帯数 **94,786**世帯 (平成27年11月末現在)
- 阿寒と釧路湿原の2つの国立公園を擁する自然豊かな地域



釧路市の家庭教育を取り巻く現状



- ◆ 離婚率、ひとり親世帯の割合の高さ
- ◆ 生活保護受給率が50%超
- ◆ 子育て層の意識の二極化の傾向



釧路市家庭教育支援チームを組織

1. グループワークや体験活動を取り入れた、参加型の講座を実施
2. 様々な方法による家庭教育の啓発
3. 訪問型アウトリーチの手法による教育的課題を抱える家庭への個別的なアプローチ(教育的ニーズへのアウトリーチ)

「釧路市家庭教育支援チーム」事業実施計画



望ましい生活習慣定着の推進

- ◆啓発資料の作成
 - 望ましい生活習慣啓発リーフレット
～新入学保護者説明会で活用
 - 生活習慣啓発クリアファイル
～全学年を対象として作成・活用
 - 早寝早起き朝ごはんカレンダー研究
～毎日の生活習慣をチェックできるカ
レンダーを研究・作成
- ◆家庭教育通信の発行・配付
～家庭教育情報や講座の周知等の通
信の作成・発行(年4回程度)
- ◆家庭教育情報のホームページ作成
- ◆各種機会を活用した啓発活動
 - 就学時健診時 (11月)
 - 新入学保護者説明会 (2月)
 - 家庭教育講座時 (随時)
 - 家庭訪問等保護者との接触時
(随時)

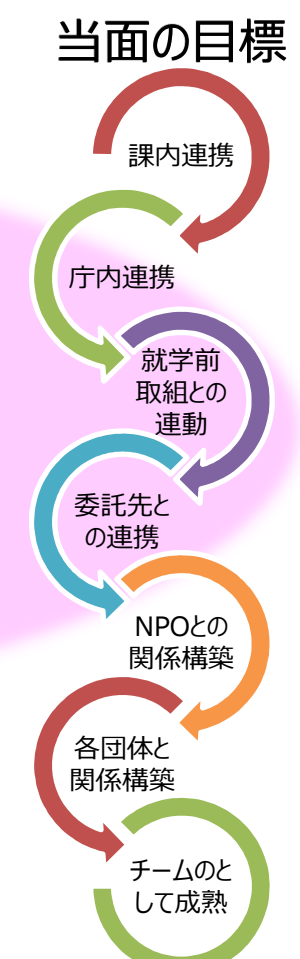
=チームの目標=
**全ての家庭の支援をするため、就学前
後を通じた効果的な取組を実施する**

不登校等教育的課題を抱える 家庭への支援

- ◆不登校児童生徒の訪問支援(SSW)
不登校等教育的課題を抱える家庭の児
童生徒の状況改善に向け、家庭訪問等
による相談支援を実施
- ◆不登校児童生徒の登校支援
不登校児童生徒が自宅から学校や適応
指導教室等に登校できるよう、送迎や登
校手段の支援等寄り添いのサポートを行う
- ◆不登校児童生徒の活動支援(学生サ
ポーター・家庭教育支援員)
適応指導教室や学校、各施設に通学・
通所する児童生徒の活動サポートを実施
(遊び相手や話し相手)
※ 教育大学生やカンセー有資格者等
- ◆不登校児童生徒家庭の支援(育児支
援家庭訪問事業、ファミリーサポ-ト制度)
適応指導教室や学校、各施設に通学・
通所する児童生徒の保護者を含めた、家
庭訪問等による直接支援・相談支援を実施

学力を支える基盤の整備

- ◆家庭教育講座「ほわっと」の実施
～いっしょに育てるくしろの子～
家庭の生活・学習習慣、子どもとの関わり
方等について学びを深める機会として、
PTA研修会や参観等を活用した講座を
実施
※小中学生の保護者のほか、就学前児
童の保護者NPOや企業を対象
- ◆家庭学習啓発資料の研究・開発
「早寝・早起き・朝ごはん運動」、「く
しろっ子共に育てる10か条」等を活用し、
家庭における生活習慣定着を啓発す
る資料を研究・開発
- ◆親子参加型家庭教育事業の実施
親子が一緒に料理やものづくり、学習な
どの活動を通して、コミュニケーションを深め
るとともに、望ましい生活習慣や学習習慣
について考えるきっかけとなる事業を実施
※ ジュニアリーダー育成事業、放課後
子供教室事業等との連携



釧路市家庭教育支援チームの目ざすもの

すべての家庭の子どもたちが
望ましい**心**と**身体**を育み
健やかに成長することができる
環境を整える



家庭教育講座
各種啓発活動

乳幼児期から継続した幅広い教育支援ができるよう、関係者の連携&効果的な学習機会をつくる



養育に課題を抱える家庭や
ひとり親・多子世帯等も含め、
個々の家庭における教育的ニーズに
応じた教育支援を試みる

教育的ニーズへの
アウトリーチ



教育的ニーズに対するアウトリーチ ～不登校対策が起点～

学校適応

集団生活

学習習慣

対人関係

生活習慣

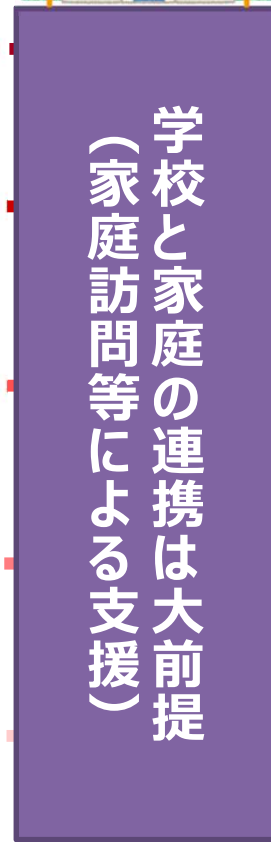
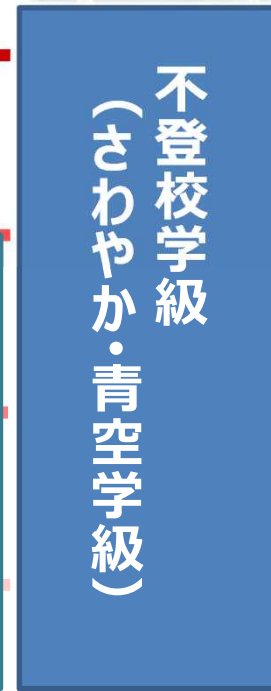
★ 福祉と教育の連携
★ 民間のノウハウの活用
『ファースト・ステップ・
プログラム事業』

- ・家庭訪問 & 子どもの連れだし
- ・午前中を活用した活動支援
- ・保護者への相談援助

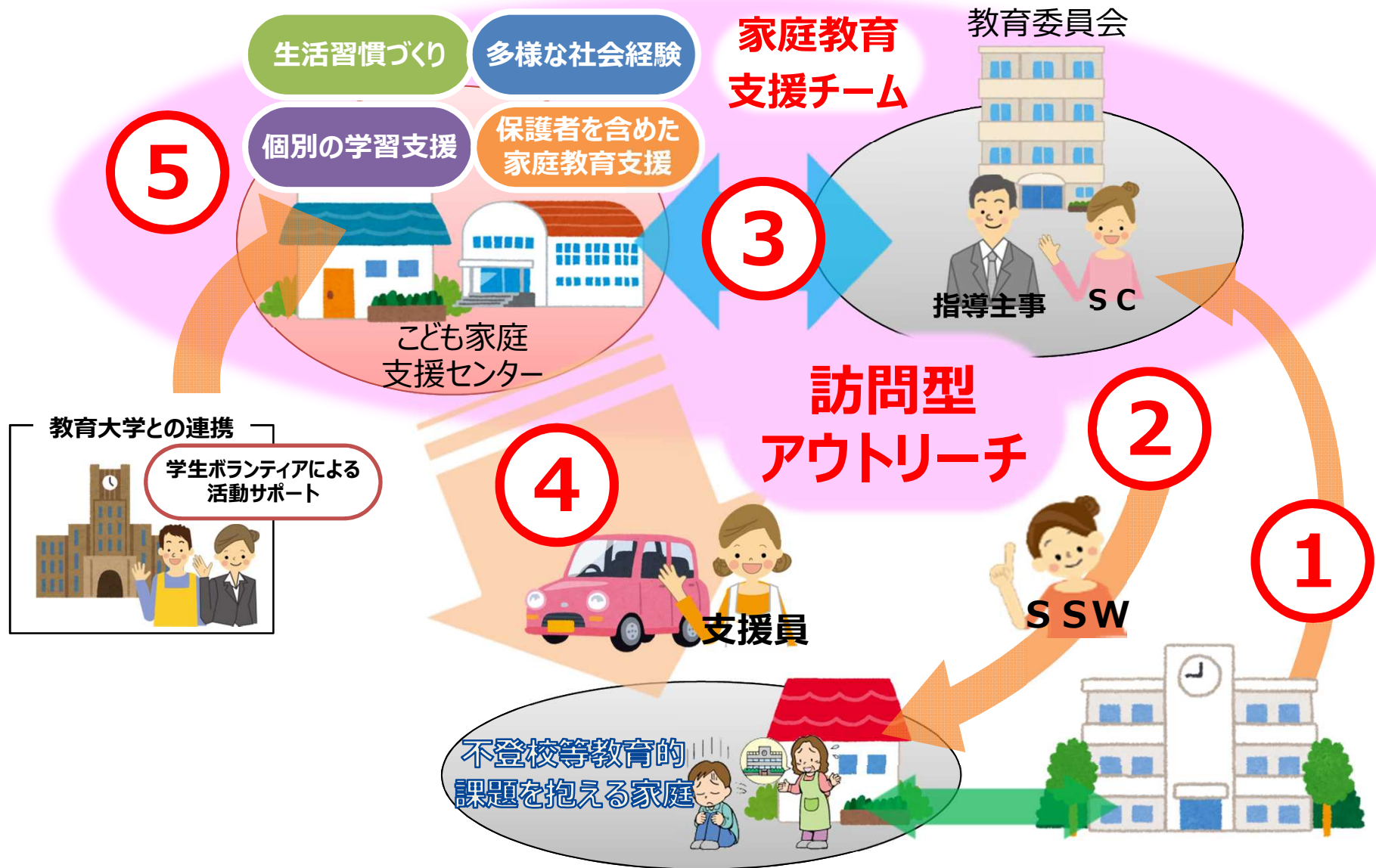
（ふれあい教室
適応指導教室）

不登校学級
（さわやか・青空学級）

学校と家庭の連携は大前提
（家庭訪問等による支援）



ファースト・ステップ・プログラム事業



教育と福祉の連携によるアプローチ

教育と福祉

教育支援課

- ・SSWの関わり
- ・ファースト・ステップ・プログラム

こども支援課

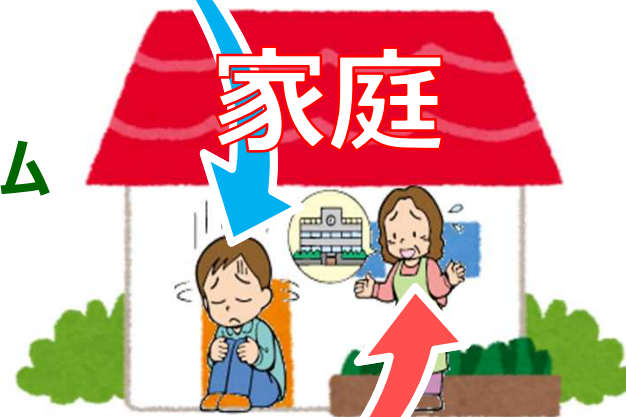
- ・育児支援家庭訪問事業

育児や家庭生活に支援が必要な世帯に家庭生活支援員を派遣し、相談や助言などをする事業

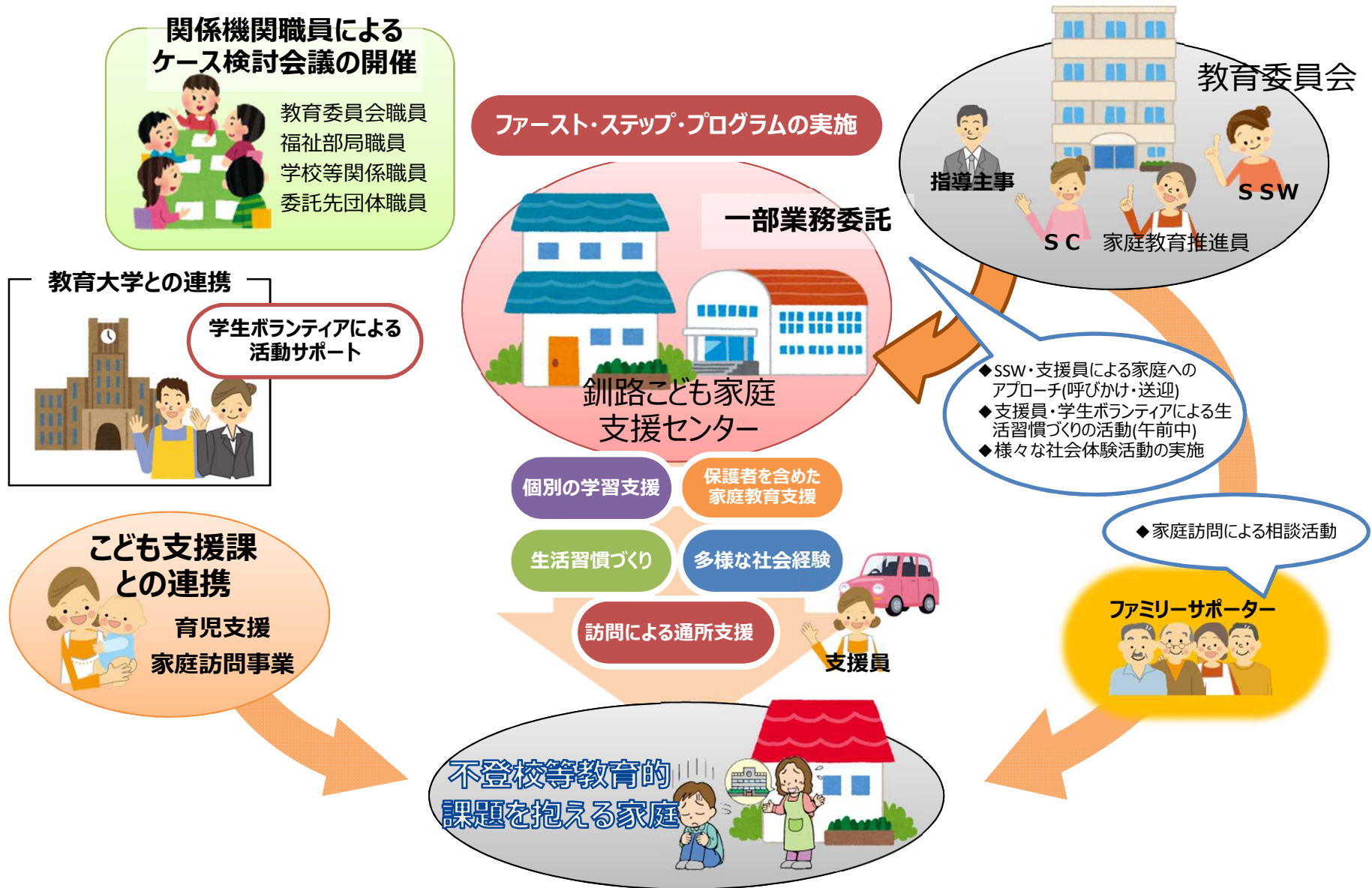
子どもへの支援

家庭

親への支援



訪問型アウトリーチの全体像



釧路こども家庭支援センターでの取組



【運営主体】
（社）釧路まりも学園

児童福祉法に定める
『児童家庭支援センター』



福祉・教育、行政・民間の連携構想



平成27年度 全国家庭教育支援研究協議会

平成28年1月29日（金）



訪問型アウトリーチの手法による
教育的課題を抱える
家庭に対する支援事業

ご清聴ありがとうございました。



北海道釧路市教育委員会

